

---

---

# 数式画像処理

## 第4回 増減表・WinTpicでグラフを書く

---

---

横田智巳 (東京理科大学)

2012年10月09日

## 前回の復習

- 2 段組み: `¥twocolumn`  
`¥begin{multicols}{2}`
- 箱で囲う: `¥fbox`
- 箇条書き: `¥begin{itemize}`, `¥begin{enumerate}`
- コマンド: `¥large`, `¥small` など

心得: 見やすい Tex ソースを作る

- ① カンマ, ピリオドの後には半角スペースをいれる!!!

# 箇条書き

箇条書きではいろいろなパラメータ調整ができる:

- `¥itemindent` ... 丸の位置調整 (左に動かす)
- `¥labelsep` ... 丸と文字の間を調整
- `¥itemsep` ... 項目間を調整

※他にも多くのパラメータ調整がある

用いるときには以下の形:

```
¥begin{itemize}
```

```
¥setlength{¥itemsep}{-5pt}
```

```
¥item
```

```
¥item
```

```
¥end{itemize}
```

## newcommand してみよう

`\newcommand` で長いコマンドを (短く or 自分の好きなように) 再定義する

※経験上プリアンブルにまとめて書いておくと楽である

例) `\newcommand` {再定義後のコマンド} {定義したいコマンド}

- `\newcommand` { $\epsilon$ } { $\varepsilon$ }
- `\newcommand[2]` { $\epsilon$ frac} { $\varepsilon$  ^  $\frac{\#1}{\#2}$ }

※ 2 番目は引数ありの場合:

表示例)  $\epsilon$ frac{a+1}{b+2}  $\iff \varepsilon^{\frac{a+1}{b+2}}$

## 表: tabular

`\begin{tabular}` 環境で `\hline` で横線を引いて `&` で縦に区切って中身を埋めていく.

```
\begin{tabular}{|c|c|c|}
```

```
\hline
```

```
Hello & Bonjour & Jambo\YY
```

```
\hline
```

```
Thank you & Merci & Asante sana\YY
```

```
\hline
```

```
\endtabular
```



Hello	Bonjour	Jambo
Thank you	Merci	Asante sana

`\hline` のかわりに `\cline` など様々なオプションがある.

WinTpic を使って関数を書こう!!

第 5 回 (10/16) 授業予定

WinTpic, Mathematica で  
作成した Tex, eps ファイルの読み込み